

平成 31 年 3 月 川崎区地域自立支援協議会 報告書

会議名	定例会 / 専門委員会
日時	平成 31 年 3 月 12 日 (火) 15:00 ~ 17:00
場所	南部身体障害者福祉会館
記録者	地域相談支援センターいっしょ
出席者数	23 名 (実習生: 名・見学者 3 名含む)

議題

1. 定例会

(1) 事務連絡

- ・協議会参加希望見学事業所 2 か所あり紹介
マナビー川崎より 1 名、ルービック川崎より 2 名

(2) 年度末報告

①市協議会

□企画運営会議報告 (かわさき基幹相談支援センター 三橋氏)

別添参照 ※①平成 30 年度第 2 回川崎市地域自立支援協議会全体会議 次第

②平成 31 年度川崎市自立支援協議会の体制

…次年度の体制 (案) について (P21)、目標について (P3)、新しいワーキング「教育と福祉」について (P8)、体制の強化について (P10)、地区割りについて、今後の核相談機関の位置づけについて (案) (P19) の説明

□市部会及びワーキング報告

- ・課題整理ワーキング (かわさき基幹相談支援センター 三橋氏)
…ノーマライゼーションプランに対する課題整理を行った。
- ・災害ワーキング (川崎区役所障害者支援係・松本係長が欠席のため勝野氏より)
…今年度は 2 回開催されたが、市自体が防災体制を検討中ということもあり、具体的な決定事項はなかった。なお、来年度は市のワーキングとしては開催しないこととなり、各区において取り組んでいくこととなった。
- ・相談支援部会 (ほっとライン 西巻氏)
…※別添参照① (P6)
- ・人材育成部会 (地域相談支援センターふじみ 中里氏)
…※別添参照① (P7)
- ・地域移行地域定着部会 (地域相談支援センターかわさき Life 七井氏)
…※別添参照① (P5)

②区協議会

□企画運営会議報告（かわさき基幹相談支援センター 堀氏）

- ・会議録に関しては、次年度も今年度同様、開催通知にてお知らせ、添付を行う。

□予算執行状況について（川崎区役所障害者支援係 勝野氏）

- ・消耗品費（25,000円）について、福祉まつりの必要物品に約9,000円、児童委員会作成の冊子の紙代に約11,000円、製本テープに約3,500円を支出し、合計23,500円の執行となっている。なお、委託料（10,000円）については、当初は児童委員会の冊子の印刷製本を委託で行う予定だったが、ちどりにて無料でやってもらえたため、今年度は執行なしとなった。

□区ワーキング

- ・地域包括支援センター意見交換会ワーキング（かわさき基幹 堀氏）
…今年度は10月（地域包括支援センターと相談支援センター、行政との意見交換会）、1月（地域包括支援センターと構成員との交流会）を開催。
次年度は、地区割りがすすんでいることもあるため、まずは行政・相談支援センター・地域包括支援センターでのつながりを深めていく方向で検討。
→構成員より合意が得られた。
- ・指定特定ワーキング（田島支所障害者支援係 根本氏）
…2019年1月18日（金）に川崎区内の相談支援事業所交流会を開催。
次年度以降も継続していく方向で検討。やり方等については未協議。
- ・課題整理ワーキング（かわさき基幹 三橋氏）
…別紙参照 課題提出票についての説明あり。
過去の課題の整理、終結の確認を行った。平成30年度以前の課題については整理済み。

□専門委員会報告

- ・児童委員会…別添参照
- ・相談支援委員会…別添参照
- ・地域つながり委員会…別添参照

③意見交換会

3グループに分かれて、定例会についての振り返りを行った。

次回日程：平成31年4月9日（火）14:00～17:00

場所：南部身体障害者会館 内容：オリエンテーション